

令和4年度第3回教育委員会定例会会議録

1. 日時 令和4年6月30日 午後1時15分から午後1時45分まで

2. 場所 矢巾町公民館1階会議室

3. 出席委員

教育長	和田 修
教育長職務代理者	大坊 一男
委員	掛川 はるな
委員	齊藤 学
委員	漆原 祥子

4. 説明のために出席した職員

学校教育課長	村松 徹
子ども課長	田村 昭弘
共同調理場次長	佐々木 円
学校教育課主任主事	出堀 沙綾

5. 開会

午後1時00分、令和4年度第3回教育委員会定例会を開催する旨を宣した。

6. 委員点呼

委員全員の出席を確認し、会議が成立する旨述べた。

7. 会期の決定

6月30日の一日と決定する。

8. 報告

○教育長

それでは4. 報告に入ります。報告第6号「令和4年度矢巾町一般会計補正予算第2号に係る報告（教育委員会関係）について」、事務局より説明をお願いします。

○学校教育課

別紙資料に基づき朗読する。

○子ども課長

別紙資料に基づき説明する。

歳入ですが、歳出の10分の10補助になっていますので、歳出の方で説明いたします。8ページをお開き願います。子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）給付事業は、1人あたり5万円を給付するもので、約300名が対象となっています。給付自体は盛岡広域振興局が行いますが、矢巾町は申請を受け付けて、県に進達するという役割を担っています。続いて、子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）給付事業は、2人親で非課税の世帯が対象です。給付対象者は200名程度と思われていますが、300名分で予算化しています。続いて、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の返還金は、令和3年度に実施した、高校3年生までが対象の1人あたり10万円を給付した事業の精算になります。

○教育長

ただいま報告のありました、報告第6号について、何かご意見、ご質問等ありませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、報告第7号「矢巾町教育委員会の活動報告について」、事務局より説明をお願いします。

○学校教育課

別紙資料に基づき朗読し、説明する。

○教育長

報告第7号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

9. 議事

○教育長

続きまして、5. 議事に入ります。本日、議事はございません。

委員の皆さまからは何かございませんでしょうか。

〈全員なしの声〉

10. その他

○教育長

6. その他 報告に入ります。報告(1) 令和4年度矢巾町議会定例会6月会議一般質問(教育委員会関係)について、事務局より説明をお願いします。

○学校教育課

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

今回は11人の方々から質問があり、そのうち9人から教育委員会関係の質問をいただきました。さらには、33件の質問のうち、教育委員会関係は11件あり、全体の3分の1でした。質問の中身等については事前にお配りしていますので、お目通しいただいていると思いますが、確認したいことはありませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

続いて、報告(2) 学校教育課関係について、事務局より説明をお願いします。

○学校教育課長

別紙資料に基づき説明する。

資料13ページをお開きください。7日以上の欠席児童生徒数ですが、5月は小学校7名、中学校5名の計12名です。過去2年間の状況も掲載していますが、比較し

ますと、小学校が増加、中学校が減少という傾向です。14 ページは、差し替えをお配りしています。30 日以上欠席の不登校児童生徒数を掲載していますが、従前にお配りした資料ですと、5 月は、小学校 2 名、中学校 9 名で計 11 名と記載していました。差し替え分は小学校 2 名、中学校 8 名の計 10 名となっております。また、令和 4 年度の割合についても誤りがありましたので、修正しております。小学校では 0.00 が 0.15 に、中学校では 0.01 が 1.15 に変更となります。トータルでは、0.01 が 0.48 になります。児童生徒数と発生件数で割ると、数字が誤っていましたので訂正します。大変申し訳ありません。そして、30 日以上欠席児童生徒数は過去 3 年間のいずれと比較しましても増加傾向にありますので、今後の動向を分析しつつ、学校現場と連携し、不登校支援を考えていきたいと思えます。続いて 15 ページをご覧ください。令和 4 年度長期欠席者報告（小学校）です。煙山小学校 4 名、不動小学校 3 名、徳田小学校と矢巾東小学校が各 1 名の計 10 名となっております。閉じこもり型、別室が各 4 名で、合わせて 8 名となっておりますし、備考欄には欠席事由が記載されていますが、登校渋りが 5 名、コロナ関連が 2 名となっております。続いて 16 ページは中学生です。矢巾中学校 8 名、矢巾北中学校 15 名の計 23 名となっております。閉じこもり型は 16 名で、約 7 割という結果になっています。うち 2 名がゲーム依存となっていて、医療との連携が大事になりますので、庁内においても福祉課と連携しながら、両面でのサポート体制をとっています。続いて 17 ページはいじめ事案の認知及び解消件数です。小学校では、認知 32 件、未解消 65 件、解消 35 件となっております。昨年度は認知 28 件、未解消 12 件、解消 0 件となっております。細かいですが、認知件数 4 件増、未解消 13 件増という状況です。中学校では、認知 31 件、未解消 46 件、解消 16 件となっております。昨年同時期だと、認知 28 件、未解消 39 件、解消 0 件で、今年度と比較しますと、認知 3 件増、未解消 7 件増となっております。レベル 3 以上の事案は、小学校 3 件、中学校 7 件の計 10 件です。昨年同時期では、小学校及び中学校で各 3 件の計 6 件で、中学校での増加傾向が認められます。続いて 18 ページ、児童生徒の問題行動ですが、事案はありませんでした。19 ページは、児童生徒の事故等についてですが、矢巾東小学校の男児が、自転車練習中に地面に手をつけて転倒し、手首を骨折したという事案がありました。続いて 20 ページです。教職員の不適切な指導については、事案はありませんでした。また、いじめ問題教育相談員学校訪問回数ですが、ほぼ全校に 2 回ずつ訪問しているという状況です。21 ページは、教育相談・いじめ相談等回数ですが、小学校で 2 件あり、いずれも不登校に関する保護者からの相談でした。以上で、学校教育課関係の報告を終わります。

○教育長

先ほど配布させていただいた、30 日以上欠席児童生徒数の部分ですが、もう一か所訂正があります。中学校の昨年度比がプラス 3 となっておりますが、プラス 2 の誤りですので、訂正をお願いします。

報告（2）学校教育課関係について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○漆原委員

15 ページの、支援体制に 1100 等の数字が入っていますが、どのような意味でしょ

うか。

○学校教育課長

確認して、報告させていただきます。

○教育長

その他、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、報告（3）子ども課関係について、事務局より説明をお願いします。

○子ども課長

別紙資料に基づき説明する。

22 ページをお開き願います。少子化と全国的に言われていますが、矢巾町でも少子化が進んでいまして、矢巾町の保育施設の定員は1,118人ですが、13施設のうち、ふどうこども園だけ、定員数を超えて預かっています。その他の施設は定員割れになっていますので、少子化が他人ごとではない状況になっています。23 ページは児童館の利用状況です。町内の合計、登録児童は693人です。小学生は1,368人いますので、約半数が登録しています。実際の利用者は、その4割程の298人になります。24 ページは、未就園児の支援として、町内に3か所の地域子育て支援拠点を設置しておりまして、その利用者状況を掲載しています。25 ページは、児童家庭相談関係です。5月の児童虐待通告は4件で、そのうち、小中学生に係るものは1件でした。以上です。

○教育長

報告（3）子ども課関係について、ご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

それでは、報告（4）学校給食共同調理場関係について、事務局より説明をお願いします。

○共同調理場次長

資料に基づき説明する。

本日は、共同調理場に訪問いただき、給食もお召し上がりいただきありがとうございました。あのようなかたちで、毎日給食を提供していますので、何かありましたらご指導いただければと思います。

まずは、別添の資料ですが、5月報告ということで、先月報告したものになりますが、2の給食食材利用状況の、令和4年4月末までの農産物地産地消状況のところです。本来であれば、（1）の町内産割合の49.2パーセントが入るべきところ、異なる数字が入っていましたので、訂正しています。

資料26ページに戻ります。5月までの状況です。5月の町内産割合は40.8パーセント、5月末までの累計が44.3パーセントとなります。残菜は、平均で増加してい

る状況ですが、栄養教諭が食育指導にあたっていますので、減少できればと思っています。また、放射性物質濃度の測定状況は、安全な状態で継続しています。続いて、事業報告及び今後の予定ですが、6月14日に煙山小学校を訪問し、1年生から5年生までの様子を見学し、勉強させていただきました。この日は町内産のしいたけを使用していたので、栄養教諭から説明させていただきました。資料には掲載していませんが、食材の価格高騰が懸念されていますが、4月から5月の材料費は、前年に比べて99.45パーセントとなっており、金額では、18,717千円程の支出状況で、昨年は18,822千円でしたので、若干余裕があるという状況です。27ページから28ページには、給食日より7月号を掲載しています。7月は「暑さに負けない体をつくろう」ということで、全国的に梅雨明けが早まっております、首都圏を中心に暑い日が続いており、こちらにも影響が出てくるかと思っておりますが、給食を通して元気な体をつくろうということで、指導してまいりたいと思います。以上です。

○教育長

報告（4）学校給食共同調理場関係について、ご意見、ご質問等ございませんか。
〈全員なしの声〉

○教育長

先ほど、（2）学校教育課関係で、漆原委員から質問のあった件について、説明をお願いします。

○学校教育課長

1か0で表すコードになっています。千の位が1だと、担任が対応していることを示します。百の位が1だと、担任以外の先生が対応していること、十の位が1だと、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが対応していること、1の位が1だと、学校外の関係機関、例えば児童相談所や医師等が対応しているということを表しています。つまり、コードが1111の場合は、それら全員が関わって支援しているということになります。

○漆原委員

ありがとうございます。

○教育長

その他、委員の皆さまからご質問などありませんか。
〈全員なしの声〉

○教育長

次に、行事予定について、事務局より説明をお願いします。

○学校教育課総務係長

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

行事予定について、何かご意見、ご質問等ございますか。
〈全員なしの声〉

○教育長

その他、委員の皆さまから何かございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

それでは、以上をもって本日の会議を終了いたします。

(午後1時45分)

以上、会議の概要を記録しここに署名する。

令和 年 月 日

矢巾町教育委員会

教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員